

平成25年度決算に係る

定期監査調書

平成26年6月

中部教育局

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	2頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3頁
7	収入証紙取扱額調べ	8頁
8	収入事務処理状況調べ	8頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	9頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	10頁
11	不納欠損額調べ	10頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	10頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	10頁
14	財産に関する調べ	10頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	11頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	11頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	11頁
19	寄附物件の受納状況調べ	11頁
20	備品の処分状況調べ	11頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	11頁
22	小中学校等への支援の状況調べ	12頁
○	意見・要望等	12頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
鳥取県教育委員会 事務局中部教育局	学事担当	<ul style="list-style-type: none"> ・公印の管守に関する事。 ・市町村教育委員会の組織及び運営に関する指導、助言及び情報提供に関する事。
	学校教育担当	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村立学校の教職員の人事に関する事。 ・市町村立学校の学校運営、教育課程、学習指導及び生徒指導に関する事。
	社会教育担当	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村立学校の教科用図書及び教材の取扱いに関する事。 ・市町村立の小学校及び中学校の児童及び生徒の就学義務の免除及び猶予に関する事。
		<ul style="list-style-type: none"> ・教育の調査及び統計に関する事。 ・学校保健及び学校給食に関する事。 ・学校体育及び社会体育に関する事。 ・生涯学習及び社会教育に関する事。 ・教育関係団体との連絡及び必要な指導及び助言に関する事。

4 職員の定員、現員調べ

(平成26年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	
定員	12	12	1	1			13	13	
現員	() 12	() 12	() 1	() 1	()	()	() 13	() 13	
過不足(Δ)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員							0	0	
非常勤職員	1	1					1	1	

5 役付職員の調べ

(平成26年4月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
局長	中田 朱美	年	月 0	中部総合事務所 参事監
次長	近藤 健	3	0	出納員

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>教育局運営費</p> <p>学校（園）経営能力向上への支援事業 （学事担当）</p> <p>決算（見込）額 4,658千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 4,658千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校（園）運営上の様々な課題、人事管理上の課題等を見極め、必要な支援や助言、教職員の配置を行う。 <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>【学事訪問の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年に2回、すべての小中学校に対して学事訪問を実施した。 ・すべての教員の授業を参観し、校長、市町教育委員会と情報交換を行った。 ・講師・非常勤講師の授業を参観し、面談を行った。 <p>【要請による相談活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係教職員との面談 <ul style="list-style-type: none"> ・病休を繰り返す教職員の面談や、休職している教職員の復職支援等を行った。 ○園児・児童の観察と聞き取り <ul style="list-style-type: none"> ・新設する特別支援学級に入級予定の園児や児童の観察と情報交換を行った。 <p>【中堅教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ミドルリーダーの育成を目指し、中堅教員研修を実施した。 <p>【市町村教育委員会との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校課題等の把握のため、市町教育委員会訪問を行った。 ○市町教育長会との連絡協議会を開催した。 <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学事訪問に際しては、各学校の状況や課題について学校教育担当と情報共有を行い、事前準備を行ってから学校訪問に臨んだ。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学事訪問を行うことにより、各学校の人事管理上の課題を把握し、その解決のための支援や教職員の配置を行うことができた。 ・市町教育委員会と、学校の課題や教職員に関する情報共有を図ることができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入級等に係る園児・児童の観察、病休を繰り返す教職員や休職者への面談、新規採用教員の学習参観や支援等を、市町教育委員会と連携を取りながら積極的に行っていく必要がある。 ・学校の教育力を担保していくために、次の管理職を目指すミドルリーダーの育成や若い教職員の資質、能力の向上に引き続き取り組んでいく必要がある。

事業名	概要								
<p>教育局運営費</p> <p>市町教育委員会との協働による教育力の向上事業 (学校教育担当)</p> <p>決算(見込)額 4,658千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 4,658千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部地区の学校、園等の実態や課題把握に努め、学校(幼児)教育を充実させる。 ・ 教職員の指導力、授業力の向上を図り、授業(保育)改善を支援する。 ・ 市町教育委員会との協働により、教育力の向上を図る。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>【校長会での指示連絡と指導助言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校別、郡市別の校長会(月1回)で学校運営上の問題点等を協議し、指示連絡、指導助言を行った。 ・ 校長会資料「確かな学力の向上をめざして」を作成し、学校運営に必要な事項を提供した。 <p>【要請訪問・計画訪問・生徒指導訪問・巡回相談・依頼相談・教育相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要請訪問、計画訪問を行い、授業(保育)改善、研究推進の方向性への指導助言を行った。 ・ 市町教育委員会の生徒指導訪問に同行し、不登校・生徒指導の早期対応に向けた指導助言等を行った。 ・ 巡回相談、依頼相談を行い、特別支援教育の充実に向けた校内体制の整備に向けた指導助言を行った。 ・ 高等学校における教育相談や個別の相談活動を行い、児童生徒保護者の支援を行った。 ・ スクールカウンセラーを配置し、いじめ不登校の未然防止と早期対応に取り組んだ。特に小中学校での相談時間を増やした。 <p>※要請訪問等や相談活動を実施した学校・園等の数(訪問回数や相談回数は別紙)</p> <table border="1" data-bbox="464 1272 1075 1352"> <thead> <tr> <th>幼稚園・保育所等</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>高等学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>52園(所)</td> <td>30校</td> <td>12校</td> <td>5校</td> </tr> </tbody> </table> <p>【市町教育委員会との共催による各種研修会・協議会の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部地区指導主事連絡協議会(3回) ・ 「中部版スクラム教育事業」連絡協議会(2回) ・ 算数数学科セミナー(2回) ・ 中部地区小中学校講師研修会(2回) ・ 中部地区小中学校外国語担当者連絡協議会(2回) ・ 中部地区小中学校研究主任等研修会 <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「確かな学力の向上をめざして」の年間計画を作成し、毎月発行した。 ・ 要請訪問等の指導助言内容の充実、小中連携を図るため、複数の指導主事を派遣した。 ・ 市町教育委員会と協働し、中部版「めざす授業の姿」の算数数学版を新たに作成・周知し、問題解決的な学習をめざした。 	幼稚園・保育所等	小学校	中学校	高等学校	52園(所)	30校	12校	5校
幼稚園・保育所等	小学校	中学校	高等学校						
52園(所)	30校	12校	5校						

事業名	概要
	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校(園)の課題を把握し指導助言を行うことで、各学校(園)の課題解決の取組を支援することができた。 ・いじめ、不登校問題や問題行動を未然に防ぐためにも、授業改善や研究推進の充実が必要なことが各校に浸透してきた。 ・特別支援教育における計画的・継続的な巡回相談により、校内体制の整備や個別計画の継続的活用が推進された。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校の出現率が高く、また、問題行動の発生数が増加傾向にあるため、早期発見、未然防止の対策を促進することを進めたい。 ・中学校での研究推進が十分でない学校があるため、継続した支援を行う必要がある。 ・指導主事の学校への訪問回数が増えており、市町教育委員会・学校を自立させるための働きかけや支援のあり方を考える必要がある。

事業名	概要	要																														
教育局運営費 学校・地域との連携による教育力の向上事業 (社会教育担当) 決算(見込)額 4,658千円 (財源内訳) 一般財源 4,658千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 各市町の教育委員会と連携して、関係者が自ら課題を解決していく関係づくりを推進し、生涯学習の活性化及び家庭の教育力向上を図る。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>【市町教育委員会との連携による各種担当者会の開催等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種担当者会 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中部地区社会教育担当者会</td> <td>8回</td> <td>社会教育関係者研修の企画・実施 研修「公民館に関すること」ほか</td> </tr> <tr> <td>中部地区人権・同和教育担当者会</td> <td>4回</td> <td>研修「小地域懇談会の実践について」 現地研修 ほか</td> </tr> <tr> <td>中部地区社会体育担当者会</td> <td>4回</td> <td>研修「各市町の事業の成果と課題」 実技研修 ほか</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> その他 <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市教育委員会が実施する公民館訪問に同行し、助言を行った。 市町教育委員会が実施する公民館研修及び研究大会で助言を行った。 広報紙やメーリングリスト、ホームページを活用し、情報発信した。 <p>【東伯郡社会教育協議会との連携による事業】</p> <p>社会教育担当者会を中心に企画・実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加者数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中部地区少年少女のつどい</td> <td>74名</td> <td>町歩き探検、燻製づくり ほか</td> </tr> <tr> <td>中部地区生涯学習実践研究交流会</td> <td>43名</td> <td>講演、ワークショップ ほか</td> </tr> </tbody> </table> <p>【中部地区人権教育懇談会(各市町の人権担当、人権教育担当で組織)の開催】</p> <p>全5回のうち、社会教育をテーマに2回開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加者数</th> <th>対 象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講演「学校支援ボランティアの取組を通して」ほか</td> <td>62名</td> <td>P T A会長ほか</td> </tr> <tr> <td>実践発表、グループ協議</td> <td>40名</td> <td>教育行政関係者</td> </tr> </tbody> </table> <p>【家庭教育の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県教育委員会が推進する「心とからだいきいきキャンペーン」の普及と啓発に取り組んだ。 「とっとり子育て親育ちプログラム」を活用した研修の推進を図った。 <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町の社会教育、人権・同和教育、社会体育担当者が、自主的に研修や事業実施ができるように、担当者会等で支援を行った。 研修会に積極的に参加し、新しい情報を社会教育関係者に伝えた。 公民館訪問や各団体の事業などに参加し、参考となる事例を広報紙等で社会教育関係者に知らせた。 「心とからだいきいきキャンペーン」の普及と啓発のため、中部独自のポスターを作成し小学校等に配布した。 		回数	内 容	中部地区社会教育担当者会	8回	社会教育関係者研修の企画・実施 研修「公民館に関すること」ほか	中部地区人権・同和教育担当者会	4回	研修「小地域懇談会の実践について」 現地研修 ほか	中部地区社会体育担当者会	4回	研修「各市町の事業の成果と課題」 実技研修 ほか		参加者数	内 容	中部地区少年少女のつどい	74名	町歩き探検、燻製づくり ほか	中部地区生涯学習実践研究交流会	43名	講演、ワークショップ ほか		参加者数	対 象	講演「学校支援ボランティアの取組を通して」ほか	62名	P T A会長ほか	実践発表、グループ協議	40名	教育行政関係者	
	回数	内 容																														
中部地区社会教育担当者会	8回	社会教育関係者研修の企画・実施 研修「公民館に関すること」ほか																														
中部地区人権・同和教育担当者会	4回	研修「小地域懇談会の実践について」 現地研修 ほか																														
中部地区社会体育担当者会	4回	研修「各市町の事業の成果と課題」 実技研修 ほか																														
	参加者数	内 容																														
中部地区少年少女のつどい	74名	町歩き探検、燻製づくり ほか																														
中部地区生涯学習実践研究交流会	43名	講演、ワークショップ ほか																														
	参加者数	対 象																														
講演「学校支援ボランティアの取組を通して」ほか	62名	P T A会長ほか																														
実践発表、グループ協議	40名	教育行政関係者																														

事業名	概要
	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の社会教育、人権・同和教育、社会体育担当者が、自主的に研修や事業を実施する意識が定着してきた。 ・指導助言を通して、県内外の優良実践事例を紹介することができた。 ・「とっとり子育て親育ちプログラム」を活用した参加型研修が増え、家庭教育に関する研修が充実した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町が抱える課題に対し、担当者会をとおして情報共有し、さらに市町の事業が効果的に実施されるよう、より一層研修を充実させる必要がある。 ・家庭教育における保護者のリーダーシップを育成するため、県PTA協議会、東伯郡PTA連合会等と連携しながら、「とっとり子育て親育ちプログラム」の活用の働きかけ、研修会での助言などを積極的に行う必要がある。

7 収入証紙取扱額調べ
該当なし

8 収入事務処理状況調べ
(1) 分担金及び負担金
該当なし

(2) 使用料
該当なし

(3) 手数料
該当なし

(4) 財産収入
該当なし

(5) 諸収入

(平成26年5月30日現在)
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	非常勤職員 雇用保険料	556	418,958	418,958	0	0	会計規則運用方針 第41条関係	
		個人情報にか かる経費 (コピー、郵送 代)	1	560	0	0	560	個人情報保護事務 取扱要綱第8	
	計(節)		557	419,518	418,958	0	560		
	目計		557	419,518	418,958	0	560		
	合計		557	419,518	418,958	0	560		

(6) 現金の取扱状況
該当なし

9 収入未済額調べ

(平成26年5月30日現在)
(単位:円)

収入科目		区分		過年度						現年度分			収入未済額 A+B	未収理由	
		目	節	細節	前年度 以前からの 繰越額	左のうち 収入済額	不納 欠損額	収入 未済額 A	収入未済額の調定年度内訳			調定額			収入 済額
					22年度 以前	23年度	24年度								
雑入	雑入	個人情報にかか る経費(コピー、 郵送代)	560	0	0	560	0	0	0	0	0	0	0	560	督促に応じないため
		計(節)	560	0	0	560	0	0	0	0	0	0	0	560	
目計			560	0	0	560	0	0	0	0	0	0	0	560	
合計			560	0	0	560	0	0	0	0	0	0	0	560	

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目			債権管理事務取扱要領の作成の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	節	細節			
雑入	雑入	個人情報にかかる経費 (コピー、郵送代)	無	文書により督促した	回収できなかった

11 不納欠損額調べ
該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
該当なし

13 工事請負費調べ
該当なし

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産
該当なし

(2) 金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種別	前年度末 円	本年度中		本年度末 円	備考
		購入額 円	使用額 円		
郵便切手及び郵便はがき	876	49,900	42,840	7,936	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合計	876	49,900	42,840	7,936	

イ タクシーチケットの受払状況
該当なし

(3) 債権
該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

該当なし

(2) 物品

(平成26年3月31日現在)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先 住所 氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の 貸付料				
知能検査 セット	1	WISC-III	平成25年5月14日 ～ 平成25年5月16日	月額・年額	0	倉吉市立 東中学校	倉吉市立 東中学校	児童の特性を把握し、支援に生かす	
合計					0				

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

該当なし

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

22 小中学校等への支援の状況調べ

(平成26年3月31日現在)
(単位:回)

月別	保育所 幼稚園		小学校		中学校		特別支援 学校		高等学校		合計							
	相談	訪問		相談	訪問		相談	訪問		相談	訪問							
		計画	要請		計画	要請		計画	要請		計画	要請						
4月	0	1	3	0	2	7	0	2	1	0	0	3	7	23	5	7	28	19
5月	0	1	6	1	19	32	0	16	13	0	0	0	7	22	0	8	58	51
6月	0	0	5	0	43	39	0	18	23	0	0	0	1	20	0	1	81	67
7月	0	7	11	0	53	23	0	20	8	0	0	0	7	17	0	7	97	42
8月	0	4	7	3	7	27	2	2	11	0	0	1	6	9	0	11	22	46
9月	0	5	5	7	7	31	0	9	8	0	0	0	5	21	0	12	42	44
10月	0	7	12	5	37	30	0	33	16	0	0	1	4	21	0	9	98	59
11月	0	6	7	8	78	45	0	29	22	0	0	0	5	22	0	13	135	74
12月	0	2	3	7	9	19	0	7	8	0	0	0	7	19	1	14	37	31
1月	1	0	6	6	16	10	0	11	19	0	0	0	9	21	0	16	48	35
2月	0	1	4	5	7	14	0	3	3	0	0	0	8	23	0	13	34	21
3月	0	0	1	6	0	22	2	5	4	0	0	2	5	13	0	13	18	29
計	1	34	70	48	278	299	4	155	136	0	0	7	71	231	6	124	698	518

○ 意見・要望等
なし